

外観



老朽化した事務所の新築工事です。2022年は党創立100周年を迎え、県民要求を実現する拠点であり、かつ市民の方々との交流の場として、これからの100年を見据えた計画となりました。1階は市民の方々が使えるロビーを設け、ピロティとの一体利用ができるよう、大きな開口部を設けました。3階には、びわ湖岸まで望める100名規模の会議室を設置しています。周囲の住宅地に配慮し、明るく開放的な事務所としてデザインしました。(細見・山根)

日本共産党
滋賀県委員会
ビル

新築工事

滋賀県大津市
23年3月竣工
施工主 日本共産党
滋賀県委員会
施工 三陽建設株式会社
鉄骨造地上3階建

PROJECT 工事中です

完成予想パース



昨年11月に有料老人ホームと寺院の複合建物が着工しました。敷地は市内中心部の商業ビル、共同住宅、寺院や京町家が混在するエリアにあります。1-2階は京町家の要素を取り入れ、上階は形状や仕上げをシンプルにすることで、全体にすっきりとしたデザインにしました。また、冷たい印象とならないように、素材感のある湿式タイルや杉板型枠のコンクリートを使用しています。(若林・細岡)

六角会館
チャームプレミア
京都烏丸六角

新築工事

京都府京都市
24年3月竣工予定
施工主 株式会社チャームケア
コーポレーション
施工 日本建設株式会社
鉄骨造一部鉄骨造16階建



東寺では、弘法大師こと空海の月命日である21日に弘法市が開かれています。この日は祝日だったこともあり多くの露店と人で賑わっていました。

東寺は世界遺産に認定されており、五重塔の高さは約55mで木造建築では日本一です。

日本各所にある五重塔は、中に心柱という一本の柱が通っており、それが揺れを吸収するので地震に強い構造になっていると言われていました。東京スカイツリーもこの心柱制振の技術を使用して建てられているそうです。まさに先人の知恵ですね。

自宅から近いわりには一度も訪れたことがなく、この日も用事のついでに通っただけでした。たまにはゆっくり散歩してみようと思います。

大場 悠紀 Yuki Oba

NEWS 新入社員のご紹介



あべ まいこ
阿部 麻衣子

今年度より入社しました阿部麻衣子と申します。これまで高齢者や障害者の方のための建物を設計してきました。利用者の方がどのように暮らすのかを想定しながら依頼者の方のご要望を図面に反映すること、それを各工程で関わる多くの方々に伝えて形にしていくことを大切にしてきました。建物が完成して依頼者の方に喜んでいただけると本当に嬉しい気持ちになります。これからまた新しい気持ちで精進して参ります。



今年度より入社しました和田奈津子と申します。大学では都市計画を専攻し、移動販売停留所の空間構成と自発的な人間行動である滞留行動の関係性について研究しました。研究や研究室での活動を通して、「建築」において街としての方向性を整えることはもとより、人の生活に寄り添うことの重要性を学びました。当社で設計する建築は、用途、規模ともに街や人に対する影響も大きいですが、大学で培った学びを生かし、最適な提案ができるよう日々精進して参ります。今後ともよろしくお願致します。



わた なつこ
和田 奈津子

Editors

富永 斉美 Hitomi Tominaga
浜口 直子 Naoko Hamaguchi
中村 円香 Madoka Nakamura

お問い合わせ・ご相談は

株式会社 京都建築事務所

〒604-8083
京都市中京区三条通柳馬場東入中之町10番地
TEL:075-211-7277 FAX:075-211-7270
ホームページURL <http://www.kyoto-archi.co.jp/>
メールアドレス info@kyoto-archi.co.jp



とれみ vol.56 2023年5月発行

京都建築事務所ニュース

とれみ

とれみとは、ラテン語の「tres(3)」と日本語の「笑み」
一施工者、設計者、三者の笑みを表しています。

京都建築事務所は、これまで社会福祉法人松樹会が運営される福祉施設の新築・増築・改修工事に携わってきました。長年力を尽くして来られた地域に密着した福祉事業展開に、私共の技術でお手伝いできればと努めてまいりました。今号では、弊社が設計した新築・増築計8施設をご紹介します。

社会福祉法人 松樹会のご紹介

高齢化する地域の要望に応じて2002年に設立。高齢者の「安心・安全・生きがい」の提供を、医療法人みどり会中村病院と連携し大阪府枚方市内にて、実現されています。2021年に障がい福祉サービス事業所を開設され、医療と高齢者福祉、障がい者福祉の連携により、更にサービスの拡大と発展を図られています。

ケアハウス つくしんぼ長尾

2003年



社会福祉法人 松樹会 が運営される最初の福祉施設です。田園風景が広がるのどかな環境に調和し、地域に根ざした福祉施設となるよう使う方の立場にたって設計しました。窓を規則的に配置し、1階は縁取りのある窓、2・3階は横連続意匠窓とし単調にならないよう工夫しました。また、外壁面に凹凸をつけ、壁面の仕上げ材料と色を変えリズムカルで親しみのある外観にしました。

特別養護老人ホーム

いこいの里

2007年(増築:2021年)

1階に「ケアハウスつくしんぼ長尾」と同じ縁取りのある窓を採用し関連性を持たせました。パブリックからプライベート空間への動線に配慮し、居心地の良い空間作りを目指しました。竣工から14年後の2021年に駐車スペースの上に30床を増築した工事は、利用者に配慮したプラン、工事方法で行いました。外観は既存建物との調和を考えてデザインしています。



増築前



増築後

ケアハウス つくしんぼ藤阪

グループホーム たんぽぽ藤阪

2004年

外観は周囲の田園風景と調和するような色合いとしました。建物内に中庭を設け、開放的で落ち着いた空間を生み出しています。また、4つの屋上庭園があり周囲からの視線を遮りつつ室内から緑を感じることができる空間となっています。



地域密着型特別養護老人ホーム

サテライトいこいの里

2014年

「入所者に、住み慣れた地域で家庭的な雰囲気の中、安心安楽に過ごしていただけるような施設作り」というコンセプトのもと、木目調の天井や、木格子のルーバーなど、家庭的な雰囲気を感じられる内装デザインとしました。外観は周囲の住宅に馴染むように勾配屋根としました。



地域密着型特別養護老人ホーム

いこいの里藤阪

2017年

サテライトいこいの里と同コンセプトのもと、木調の家庭的な雰囲気のある内装デザインとしました。居室には出窓を設け窓際のしつらえを楽しんでいただけるようにしました。外観は、凹凸や防火壁により長い外壁面を分節し、外壁色を変えることにより外観に表情を持たせました。



地域密着型特別養護老人ホーム

いこいの里長尾

2021年

中村病院に近接して建ち、医療の面で安心していただける施設です。木調の家庭的な雰囲気のある内装や中庭を設け居心地のよい空間としました。また、最上階の病院が見える位置に職員食堂を設け、施設間の職員交流などにも活用できるようにしました。



voice

私たち医療法人みどり会と社会福祉法人松樹会の両法人の施設開設にあたり、株式会社京都建築事務所様には施設の設計監理に携わっていただいております。



理事長
中村 猛 様

私たちは、地域医療福祉のより良いサービス提供の場として外科クリニック(昭和54年開設)を皮切りに、現在は14施設39事業所を約900名のスタッフとともに運営しています。病院、クリニック、各種高齢者施設に加え、最近では障がい者の2施設の運営を開始しました。

貴設計事務所の川下会長とは、高校時代の同級生であり阿吽の仲が御縁で、きめ細やかな温かみのある設計監理をしていただけてきました。細見社長は、その伝統を引き継がれており安心してお任せできます。また、若いスタッフの方にもいきいきと対応をしていただき、常日頃、感謝致しております。これからも我々両法人は、地域医療・福祉分野の業務を軸に、明るい元気で豊かな社会への実現に向け頑張っております。



パラグリーン竣工式にて撮影
(左より) 理事長 中村 猛様、枚方市長 伏見 隆様、
弊社代表取締役社長 細見 建司

障害福祉サービス

ミルクィウェイ

2021年

松樹会で初めての障がい者の方のための施設です。利用者が通う「仕事場」を意識し、外観は金属サイディング(外壁)を採用し、シャープで明るい印象を持たせました。内部は、自然光を多く取り入れ作業しやすくあたたかみのある空間としました。

